

J A 山武郡市作柄調査報告（11月号）

報告日:令和3年11月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【 秋冬ネギ 】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2021/11/10
天気	晴れ
品種	大河の轟 他
播種日	2021/5/14
定植日	2021/6/23
11/15頃から収穫予定。10月下旬以降の生育の進みが顕著。予定よりも1週間ほど早く収穫を迎える。病虫害も少ない。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2021/11/10
天気	晴れ
品種	関羽 他
播種日	2021/2/20
定植日	2021/4/23
11/15頃から収穫開始予定。2L級の太りの良いものが揃っている。アザミウマの食害が散見されるが、全体的に葉の状態は良好。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	10月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日	
さんむ中央		106.7	224	740,000	2,653	0.4%	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	9月12日	
やさいの里	第三	31.5	84	183,000	819	0.4%		9月1日	
	豊岡	3.1	10	16,000	—				
	大総	5.3	13	23,000	94	0.4%		9月27日	
東金KC		1.3	6	6,000	—				
大網KC		15.5	20	78,000	7,917	10.2%			9月9日
その他(芝山KC、山武KC)		5.2	7	34,000	2,213	6.5%			9月24日
合計 (前年比)		175.8 (95.9%)	364 (91.9%)	1,080,000	13,696 (233%)	1.2%			

《JA山武郡市管内の作柄状況》

10月26日に産地販売会議が行われ、いよいよ令和3年産秋冬ネギの出荷が本格化していきます。11月上旬現在JA全体で日量1500ケース程の出荷があります。年内早期出荷の圃場では、9月～11月にかけても生育適温に近かったことから、生育が前進しており、太物の発生も例年よりやや多くなっています。12月～1月の圃場では、定植直後の大雨や夏場の高温により根がダメージを受け、一部では欠株により減収となる圃場も散見されています。産地全体としては、平年作に近い作柄を見込んでおり、今後出荷者が揃う12月上旬頃からは出荷最盛期を迎える見込みです。

病虫害の発生については、11月以降も気温が高めで推移したことや、降雨が続いたことから、アザミウマ・ハモグリバエの食害の他、黒斑病・ボトリチス葉枯症などが多くみられます。また、今後はべと病や葉枯病(黄色斑紋病斑)も発生しやすい時期となることから、収穫最盛期前の防除を呼び掛けていきます。